

2025年3月18日

セガサミーグループ2社、 「ベストモチベーションカンパニーアワード2025」受賞 ～中堅企業部門でTOP10入り～

セガサミーホールディングス株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長グループCEO:里見治紀)および、グループ会社のサミー株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長執行役員COO:星野歩)は、株式会社リンクアンドモチベーション(本社:東京都中央区、代表取締役会長:小笹芳央)が発表した「ベストモチベーションカンパニーアワード2025」を受賞しましたので、お知らせいたします。



「ベストモチベーションカンパニーアワード2025」は、リンクアンドモチベーションが2024年に従業員エンゲージメント調査を実施した企業の中から、企業と従業員の相互理解・相思相愛度合いを偏差値化した「エンゲージメントスコア※」の高い10社が表彰されるアワードです。この度、中堅企業部門(1,000名未満)において、セガサミーホールディングスとサミーの2社がTOP10入りし、受賞しました。

※企業と従業員のエンゲージメント(相互理解・相思相愛度合い)を表す指標。データベースを基に偏差値として算出されるほか、結果に応じた11段階のランク付けを「エンゲージメント・レーティング」と定義しています。また、「エンゲージメントスコア」「エンゲージメント・レーティング」はリンクアンドモチベーションの登録商標です。(登録番号:第6115383号、第6167649号)

セガサミーグループでは「感動体験を創造し続ける ～社会をもっと元気に、カラフルに。～」というGroup Mission / Purposeを掲げ、その実現の原動力となる「人」をマテリアリティ(重要課題)の一つと位置づけています。従業員エンゲージメントサーベイも2016年より実施し、一つの重要な指標・目標として、継続的な課題設定と対策を行ってまいりました。2025年3月期に発表した新・中期計画では、セガサミーグループ全体の人事戦略を「セガサミーHCDGs (Human Capital Development Goals)」として改めて体系化し、多様で多様な人財がそれぞれの領域で能力を最大限に発揮できるよう、仕組みづくりを行っています。

セガサミーグループは、これからも多様な人財が活躍する職場環境づくりに取り組み、感動体験を創造し続けてまいります。

＜株式会社リンクアンドモチベーションについて＞

リンクアンドモチベーションは、独自の基幹技術「モチベーションエンジニアリング」を用いて、組織課題の「診断」、課題の「変革」、結果の「公表」を通じて、企業の「人的資本経営」を総合的に支援しております。

<https://www.lmi.ne.jp/>